

## 平成22年度 第2回田沢湖地域審議会会議録

日時 平成23年2月21日 (月) 午前10時

場所 田沢湖庁舎 三階 第一会議室

出席委員

中村 正孝会長	井上 幸子副会長	羽川 昭紘
三浦 陽一	高橋 正治	西村 隆作
千葉 なみ子	石井 和子	眞崎 久仁子
高橋 清良		

会議を欠席した委員

大石 徹治 齋藤 英明

会議に出席した職員

企画振興課長 佐藤 強  
環境防災課長 高村  
企画振興課 課長補佐 鈴木 一芳  
〃 係長 能美 正俊  
〃 主査 伊藤 大介  
〃 主任 鈴木 匡尚  
環境防災課 課長補佐 田口 幸栄  
〃 係長 清水 洋衛

会議次第

- 1 会長あいさつ
- 2 企画振興課あいさつ
- 3 案件
  - ①地域防災のあり方について（雪害対策）
    - ・地域住民が自主的に取り組む地域防災の手法について（被災防止対策、情報伝達、住民避難、高齢者対策、事後処理等）
  - ②その他

中村会長

本日は、お忙しい中、ご出席いただき、ありがとうございます。本日は雪害対策をお話いただき、一歩でも二歩でも市民の安全を守り、安心して暮らせるような町づくりができるようにみなさんのご意見、知恵をお借り

したいと思います。本日は、みなさんの力をお借りしてこの会を進めたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。

佐藤企画振興課長

昨年末、12月20日の合同審議会で確認された審議事項の防災対策のうち雪害対策についてご審議いただきたいと思います。防災の手法等々についてのご審議を、よろしく申し上げます。

高橋清良委員

合同審議会に欠席して、すみません。事前に配布された資料に目を通してきたが、腑に落ちないのがあったので、質問させていただきたい。名簿にある1号委員、2号委員などとあるのは、何か。審議にあたり、発言の取扱に軽重があるということか。それならば、考えて発言しなくてはいけないので、その点について説明してください。

鈴木企画振興課課長補佐

第4条で委員について規定している。第1号は、公共的団体の代表者等の委員のことで例えば農協や商工会など。第2号は、学識経験を有する者ということでそういった方々の中から選ばせていただきました。第3号は地域の行政運営に優れた識見を有する方、第4号は公募により選任された方となっており、各号により回答する内容が異なるというものではありません。

佐藤企画振興課長

広く意見を吸い上げたいため、それぞれのジャンルから選出させてもらい、お集まりいただいております。

中村会長

各号の数字を便宜上つけたもので、順番を逆にしてもよい話です。

西村委員

お話を聞いていると高橋さんを1番にしても良いのですが、話はそういうことではない。

高橋正治委員

各号と書いているからこう書いている話であって、その解釈をきちんと理解されたい。

中村会長

高橋（清良）さん、了解ですか。

高橋清良委員

了解しました。

中村会長

地域防災のあり方について進めていきます。詳細をお願いします。

高村環境防災課長

資料に沿って説明

中村会長

お聞きしたいことはありませんか。

三浦委員

提案ですが、今冬の除雪で近所で1人死亡、1人重傷となっている。建物の構造上、玄関前に落雪するようになっている。こういった落雪のことを考えていない構造について、北国での建築確認はどうなっているのか。

高村環境防災課長

所管でないので申し訳ないが、審査の際にそういった指導はないと思う。雪が非常に積もった時には市で注意喚起している。構造上の注意は、していない。

三浦委員

構造上の改善指導をしないのは、それは権利がないからか。権利があるのに関わらず、建物の構造上、雪のことを考えると問題がありますと提言できるはず。除雪事故も雪害なので、そういった点を改善してほしい。

もう1点。ボランティアでの雪降ろしの場合に、万一の事態の補償など、どのように考えているのか。

高村環境防災課長

被害がないように日頃、広報、パトロールしているが、不幸にして事故が発生した場合は、消防、警察とともに事故現場に駆けつけ対処している。被害者等に調査を市で行ったが、今回は救済する措置がなかった。

三浦委員

今回の事故ではなく、地域運営体などの除雪作業の補償は、どうなっているのか。

鈴木企画振興課課長補佐

全ての地域運営体ではないが、複数人での作業実施、保険への加入推奨などを行っている。

中村会長

審議が詳細な部分に入ってきている。今のお話は、自助、共助、公助のうちの公助の部分のお話であるが、できるできないがあろうが提言していくと。建物の件やボランティアが行った場合の保険など、どのように提案していくべきか我々で検討していく必要がある。

西村委員

三浦さんの件について、事務局では答弁できないと思う。雪止めの設置

義務は、建築確認上、ない。ただ、注意喚起をしていく必要はあると思う。ボランティアの保険については、この場で審議して、提言していく必要があると思う。保険料の市の助成などしか市に要請できないと思う。

田口環境防災課課長補佐

建築確認は、市では口出しできません。ただ、今年これだけの被害が出ているので、もっと注意喚起すべきと思っている。

羽川委員

空き家の雪降ろしは、行政で代行できないのか。

高村環境防災課長

空き家であっても所有者が付近にいる場合は呼びかけられるが、遠方にいる場合は、悩みのタネとなっている。親戚に話したり、注意喚起している。所有者の許可なく雪降ろしをやれないのが、実情である。過疎化の進行により今後この問題が増えてくるものと思っている。

高橋清良委員

まず1点。ここは、諮問される機関であって結論をこの場で出すものではないことを確認して進めたい。次に1点。横手市などでは公共工事を止めて雪降ろしに人をまわしていたが、仙北市も同じようにやった方が良い。若い人の方がはかどるので、若い方を活用してほしい。

テーマに火災がないので言うが、うちは西木に近い場所で、冬の間は西木（西明寺）水利組合は水を除雪の方にまわす。なので冬は我々の方に水がこない。火災の場合に大丈夫か不安である。

中村会長

いろいろご意見が出ているが、時間もあるので、ここで事務局から提出してもらっている資料に沿って各項目を審議していきたい。

高村環境防災課長

ひとつお願いします。火災のお話がありましたが、雪の対策の1つとして積雪時の火災対応といった提言をご提案いただきたい。

中村会長

お話のあったように雪の中での火災対応またはその他の項目について、その他の項目に記載して審議していきたい。では、15分ほど記載時間を設けることにする。

(15分後)

中村会長

資料の1から6の各項目について、現状どうだというのを出してほしい。

#### 高橋正治委員

1 番の被災防止対策の雪対策に関するハード面の整備について。除雪機械が47台保有しているとあるが、公共工事が減っているのが現状だろう。そういった民間の力も取り入れての除雪対策について検討してほしい。先日、テレビで富山県長岡市の独自の除雪対策が放送されていた。今年は生保内は1mを切る位の積雪深でした。年によって変動があり、難しい面もあると思うが、どこまでやれるかも含めた独自の対策を検討してほしい。

次に防災協力体制について。せっかく地域運営体など立ち上がってきている状況であり、保険料は大した額ではないと思うので地域運営体への助成を検討してほしい。

さきほど羽川さんからお話のあった空き家対策について、まだ全体の空き家軒数を把握していないと思います。被害防止対策のためにもその把握が必要と考える。以上、3点について指摘させてもらい、検討をお願いしたい。

#### 中村会長

今のようにご提案いただいて、皆様のご意見をお聞きして膨らませて行きたいと思います。続いて、どなたかお願いします。

#### 眞崎委員

資料にあった生活道路の確保の意味がわからない。勤務している横手の道路は日頃車で3分かかる道が10分かかる状況だった。さらにひどいところではすれ違いできず、一方通行になっている道路もあった。大雪を想定してのモノづくりが必要と思う。また、信号が雪で見えなかったり、木の倒木などどこに連絡をすれば良いのかわからない。前もって知りたい。

また、都会の人は、屋根の雪のこと水道凍結など知らないと思うので、お知らせを行ってほしい。空き家は、いなくなる時に市に連絡する仕組みをつくと良いと思う。

#### 羽川委員

高齢者がどこに誰がいるかわかるよう普段から把握する必要がある。避難誘導の時は地域住民を避難先を分散しないで避難させる必要がある。

#### 西村委員

6番のその他ですが、融雪期に入った屋根雪の対策が必要だ。県南の雪降ろし事故の詳細調査をして、そして対策を練ってほしい。また、ボランティアや行政の除雪支援について調査して対策を練ってほしい。建物構造についても調査して、注意喚起を行ってほしい。

#### 佐々木委員

ボランティア除雪について行政でできることは少ないと思う。ボランテ

イア除雪については、各地域で立ち上げてもらいそれを仙北市または旧田沢湖町で整備していくこと、有料で行うこと、保険に加入することの3点がポイントだと思う。また、積雪による倒壊などが心配される空き家の実数調査をして、現状を把握した上で、地域で何ができるか考えたい。情報伝達について。光ファイバーを全市に整備して、パソコンで情報を拾えるようにするなどしてほしい。待避先の情報、どの地域の人はどこに行けば良いのか、具体的な情報がほしい。先ほど、火災が抜けているというお話があったが、地震と噴火が入っていない。それについて検討する必要があると思う。また、配布された資料のページを見ると全て配布されていない。できたら資料を全部出してほしい。審議会はスケジュールを見ると時間がないので、2時間でなく半日かけるなど検討してほしい。

石井委員

田沢地域は、体制が整っているので困っていない。水路はいいですし、除雪もいいです。

中村会長

スポーツ関係は保険があるけど、ボランティア保険はあるのか。例えば、スポーツ総合だと全ての種目が対象で、バスケットボールだとバスケットボール以外は適用外である。そういった保険制度の内容を周知してほしい。

西村委員

春先に除雪を頑張っているのを見かけることがある。除雪は真冬に頑張してほしい。また、春先に頑張るのをやめてほしい。時間も過ぎてしまい、今日の審議会は十分に集約できなかったかもしれない。次回は、時間帯や長短について検討してほしい。

羽川委員

資料は、出来る限り事前配布してほしい。説明時には、この資料を使わずと言って欲しい。

中村会長

本日は司会進行に不慣れな点があり、申し訳ありませんでした。本日の審議会はこれにて終了にしたいと思います。本日は皆さん本当にありがとうございました。